

歌の力で声質と構音が良くなり、話しやすくなりました！

A様はすこやか生野通所リハビリを利用されていました。「話がききとりにくい」「食事を詰め込んでしまう」という訴えが家族様から、「喉につっかえた感じがする」「声が出にくい、口が動きにくい」と本人様から訴えがあり、リハビリを目的にすこやか生野に入所されることとなりました。

入所後は、身体リハビリでは通所リハビリに戻れることを想定し、身体機能・活動量維持を目的に介入。言語聴覚リハビリでは口腔運動・筋力の強化、発声・発語訓練、構音（音をつくる）訓練を中心に介入しました。歌がお好きということで、歌唱も交えながら訓練を実施しました。

リハビリを続けた結果、喉のつっかえた感じがやめ込んでしまう食べ方はみられなくなりました。また発話面においても、家族様より「明らかに以前より聞き取りやすくなった」とお声をいただきました。

すこやか生野では言語聴覚士がお食事やコミュニケーションに関するお悩みに寄り添い、その方に合ったリハビリを実施しています。言語聴覚リハビリに関してご相談等あれば、お問い合わせください。



A様（入所）



医療法人アエバ会

介護老人保健施設

すこやか生野

■入所・短期入所

TEL：06-6717-8002（代表）

■通所リハビリテーション

TEL：06-6717-8003（直通）

■居宅介護支援事業所

TEL：06-6717-8033（直通）

<https://www.aeba.or.jp>



アエバ会

検索

無料見学体験会随時実施中！

お気軽にお問い合わせください。





すこやか生野 入所の取り組み



すこやか生野入所フロアでは、介護が必要な状態になったとしても利用者様自身が「暮らしたいと思う場所」で生活が継続できるようケアに取り組んでいます。いつまでも元気に過ごしていただけるように、すこやか生野で実践しているケアをご紹介します。

● 今回は「フロアリハビリ」を紹介します！！

フロアリハビリは、リハビリスタッフが行う個別リハビリとは別に、フロアスタッフが付き添い基本毎日行うリハビリになります。多職種で利用者様それぞれに合ったプログラムを立てるため、足や手を動かしやすい運動、立ち上がり、歩行、コミュニケーションなど内容は様々です！日中の活動量が増えることで、食事量や水分量が改善し、夜間良眠、尿意や便意の認識にも繋がります。

● フロアリハビリに取り組まれて、...

元々、歩くことに意欲的な A さん。入所当初は万歩計をつけて「今日もこれだけ歩いたよ」と笑顔で報告してくださりました。ただ、一時期体調の変化で移動が車椅子になった時には笑顔も少なく口数も少なくなりました。体調も徐々に安定してきたため、フロアリハビリでの歩行再開は喜ばれ「また、前みたいに歩けるようになりたい」と意欲的に取り組まれ笑顔も戻ってきています。

今後も多職種で連携を図り、利用者様の笑顔が増えるようなフロアリハビリを提供していきます。



06-6717-8002 (代表)

担当：高砂（介護福祉士）

すこやかKITCHEN note

～すこやか生野のキッチンで調理している食事レポートです！～

お誕生日メニューです。

・寿司盛り合わせ・きのこことさつま芋のしんじょ・豚汁・ようかん

美味しく、楽しく、健康で、穏やかな時間が続きますように♡

担当：古舘（管理栄養士）

